第12回 国内観光活性化フォーラム inいしかわ

来まっし・観まっし・食べまっし ～石川から観光活力を！～

会長あいさつ

「第12回国内観光活性化フォーラムinいしかわ」を、石川県の谷本正憲知事をはじめ石川県内19市町の首長のご熱意をいただいて、石川県において開催できますことを心からうれしく思います。

また、全国各地でご活躍の全国旅行業協会の会員の皆さま、観光振興にご尽力されている自治体、観光産業の多くの皆さまにご参集いただき、心から御礼を申し上げます。

さて、石川県は、日本三名山に数えられる白山、肥沃な加賀平野、目の前に広がる日本海域など豊かな自然によって、加賀野菜などの農作物や新鮮な海の幸の恵みがもたらされ、また、加賀百万石の城下町として栄え、北前船の往来でにぎわうなど、自然と歴史・伝統文化が調和した我が国有数の観光の魅力あふれる県であります。

また、我が国では、東京五輪・パラリンピックが開催される2020年に訪日外国人旅行者を4千万人にするという目標のもと、関係省庁によるビジットジャパン事業の推進など、海外からのインバウンド促進政策が力強く展開されております。

その中で、平成27年3月の北陸新幹線開業を契機として、石川県は内外の旅行者のあこがれの旅行目的地として一層の注目を集めており、旅行・観光産業がさらに大きく飛躍されることが期待されております。

観光は、国民一人一人の人生を豊かなものとするのみならず、地域の経済に活力をもたらし、さらには国際相互理解の増進を通じて、世界平和にも大きく貢献しております。

その意味で、観光を国づくり、地域創生の基礎とする「観光立国」の実現は、我が国にとって最も重要な課題であり、私も国政の立場から、「観光立国」を地方から目指す取り組みを引き続き強力に支援する所存であります。

さらに、東日本大震災、熊本地震、台風などの自然災害は地域に甚大な被害をもたらし、我々旅行業界も大きな影響を受けました。全国各地の魅力ある観光地を内外の旅行者が安全して訪れることができるのは、道路、橋、鉄道などの社会インフラがしっかりと機能しているからであります。このように災害に強い国づくりを目指す「国土強靭化」は、災害時における安全・安心な地域づくりとともに、地域の観光振興にとっても極めて重要な政策の柱であります。

結びに、今回の石川県での国内観光活性化フォーラムの開催を契機として、石川県の自治体、宿泊施設など観光関係の皆さまと私共全国旅行業協会の会員の旅行業者が一層協力連携を深め、石川県の観光振興と地域経済の活性化のためにお役に立てることを心より祈念申し上げ、ごあいさつといたします。

全国旅行業協会
会長
二階 俊博

石川は旅行者あこがれの地

全国旅行業協会（ANTA）主催

全国旅行業協会（ANTA、二階俊博会長）は、石川県の観光活性化と着地型旅行の推進を目的として「第12回国内観光活性化フォーラムinいしかわ」を3月3日に石川県金沢市の石川県立音楽堂コンサートホールで開催する。株式会社全旅が共催。スローガンは「来まっし・観まっし・食べまっし～石川から観光活力を！～」で、北陸新幹線開業を機に石川県へ恒久的に訪れてもらいたいとの思いを込めた。

3月3日 県立音楽堂で

石川県は、首都圏や中京圏、近畿圏とJR利用によって約2時間30分で結ばれている。空路では九州、首都圏、東北、北海道まで1～2時間の近さ。高速バス網も充実している。国内観光活性化フォーラムの開催を機会に、こうしたアクセスの良さと、石川県内の歴史に培われた「伝統芸能」「食」「祭り」「観光」「温泉」などの魅力を全国550社のANTA会員旅行業者へ発信する。

フォーラムでは、観光庁・田村明比古長官の基調講演や東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会・森喜朗会長の記念講演が行われる。「明治維新鹿児島送客キャンペーン」優秀会員表彰と「学生がつくる石川県の着地型旅行プランコンペ」表彰の表彰式も。

フォーラムの前には石川県支部創立50周年記念事業「伝統芸能とクラシックの調べ―感謝の気持ちをあなたへ―」として、オーケストラ・アンサンブル・金沢（パイプオルガン）の演奏が行われるほか、山中節（加賀市）、御陣乗太鼓（輪島市）も披露される。

また、前日の2日には株式会社全旅の主催で、「全旅インバウンド商談会inいしかわ」がホテル金沢で開かれる。ANTA会員、受け入れ施設、観光行政などの関係者と、招待した台湾の旅行業者、業界誌約50社とが商談と懇談を行う。

着地型旅行を推進

金沢城公園（写真提供 石川県観光連盟）

大会プログラム

全国旅行業協会・石川県支部創立 50 周年記念事業
伝統芸能とクラシックの調べ－感謝の気持ちをあなたへ－

午前 10:30 ～ 12:00	**歓迎あいさつ**　石川県支部　支部長　北 敏一氏 (1) オーケストラ・アンサンブル・金沢（パイプオルガン） (2) 山中節（加賀市） (3) 御陣乗太鼓（輪島市） (4) ＯＥＫ（絃４重奏）

第 12 回国内観光活性化フォーラムinいしかわ

午後 1:30 ～ 1:50	**オープニングアトラクション**　加賀鳶（金沢市）
1:50 ～ 2:30	**開会式** 開会あいさつ　地元実行委員会　委員長　北 敏一氏 主催者あいさつ　全国旅行業協会　会長　二階俊博氏 来賓あいさつ　観光庁長官　田村明比古氏 歓迎あいさつ　石川県知事　谷本正憲氏
2:35 ～ 2:55	**基調講演**　観光庁長官　田村明比古氏
3:10 ～ 4:10	**記念講演**　東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 会長　森 喜朗氏
4:30 ～ 4:50	**表彰式**　本部実行委員会　委員長　近藤 幸二氏 (1)「明治維新鹿児島送客キャンペーン」優秀会員表彰 (2)「学生がつくる石川県の着地型旅行プランコンペ」表彰
4:50 ～ 4:55	**石川県送客キャンペーンの提案**　副会長　國谷 一男氏
4:55 ～ 5:10	**次回開催地引継式** 北信越地方支部長連絡会　議長　北 敏一氏 四国地方支部長連絡会　議長　山中盛世氏 次回開催地あいさつ
5:10 ～ 5:15	**閉会あいさつ**　全国旅行業協会　副会長　加藤正明氏

歓迎メッセージ

フォーラム成果を観光振興に

石川県知事
谷本 正憲

「第12回国内観光活性化フォーラムinいしかわ」が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地から本県にお越しいただいた皆さまを心より歓迎いたします。一般社団法人全国旅行業協会におかれましては、長きにわたり観光振興と地域経済の発展に多大な貢献をされており、深く敬意を表します。

本フォーラムは、着地型旅行の推進による国内観光の活性化をテーマに掲げておられますが、着地型旅行商品の造成のためには、地域の魅力向上など、観光客をお迎えするための受け入れ態勢の整備が不可欠です。

本県では、北陸新幹線の金沢開業以降、多くの観光客に、金沢をはじめ県内全域にお越しいただいているほか、東北からの観光客の増加など、想定以上の開業効果が現れています。これは、開業前から本県観光の大きな魅力である「おもてなし」や「食」「歴史・景観」にさらに磨きをかけ、発信するとともに、玄関口である金沢駅の観光案内所の機能を強化し、訪れた方々に満足していただけるように努めてきた成果です。

この効果を持続させるため、本県では「ほっと石川観光プラン2016」に基づき、体験観光の充実や、旅行ニーズの多様化に対応したきめ細かな情報発信、観光客の声に基づくおもてなしの改善などに取り組んでいるところであり、こうした中、本フォーラムが開催されますことは、本県にとっても大変意義深く、本フォーラムの成果を今後の観光振興につなげていきたいと考えています。

県外からお越しの皆さま方には、せっかくの機会でありますので、日本三名園の一つである兼六園や金沢城公園など加賀百万石の歴史や文化、霊峰白山や世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとする豊かな自然や新鮮な海山の幸、さらには全国有数の温泉など、本県の多彩な魅力をご堪能いただければ幸いです。

終わりに、本フォーラムの開催に当たりご尽力いただきました、一般社団法人全国旅行業協会並びに地元実行委員会をはじめ関係者の方々に深く感謝を申し上げますとともに、皆さまのますますのご健勝、ご活躍を心より祈念いたしましてごあいさつといたします。